

文学イベント「湖都の葉マルシェ」実施概要

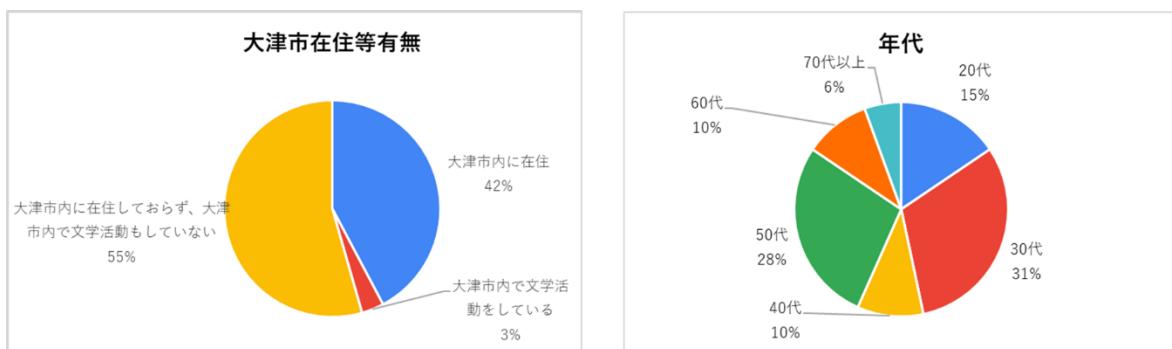


1. 実施概要

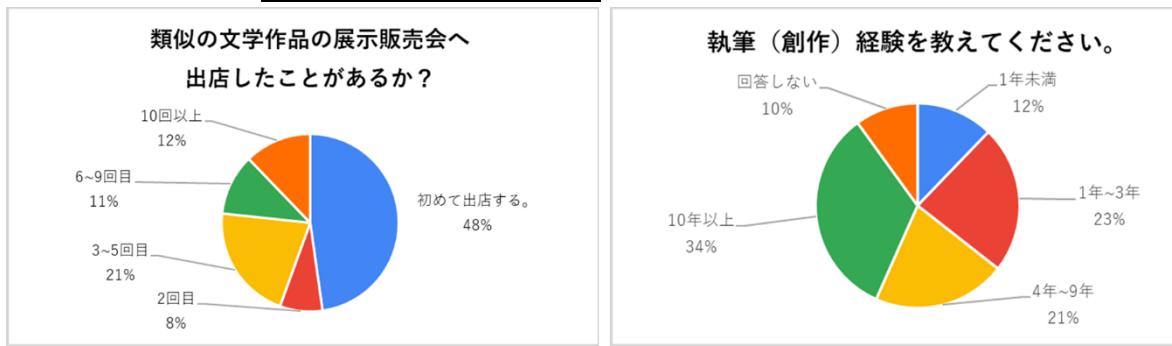
- 開催日時：令和7年11月15日(土)10時～15時
- 会場：メインなぎさ公園おまつり広場・修景緑地
サテライト 丸屋町商店街周辺
- 来場者数：推計3,500人
- 出店者数：文学作品のフリーマーケット 90者
大津の文学 PR・出版社・ワークショップ等ブース 16者
飲食ブース 10者

<参考：文学作品のフリーマーケット内訳>

- ・ 出店者90者のうち、40者が大津市内在住もしくは大津市内で文学活動を行っている。
- ・ 出店者の年代で、最も割合が大きいのは30代であるが、幅広い年代が出店している。



- ・ 出店者のうち、約半分が文学作品の展示販売会に初めて出店。
- ・ 出店者のうち、35%が執筆経験3年以下。



<当日の様子>





文学イベント「湖都の葉マルシェ」実施概要

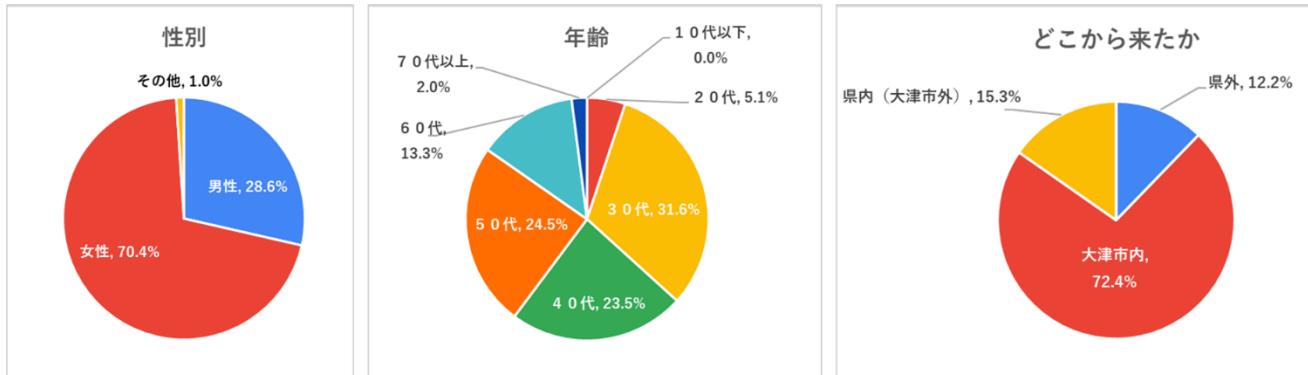
2. アンケート結果概要

① 来場者アンケート (回答数: 98 件)

○ 回答者属性

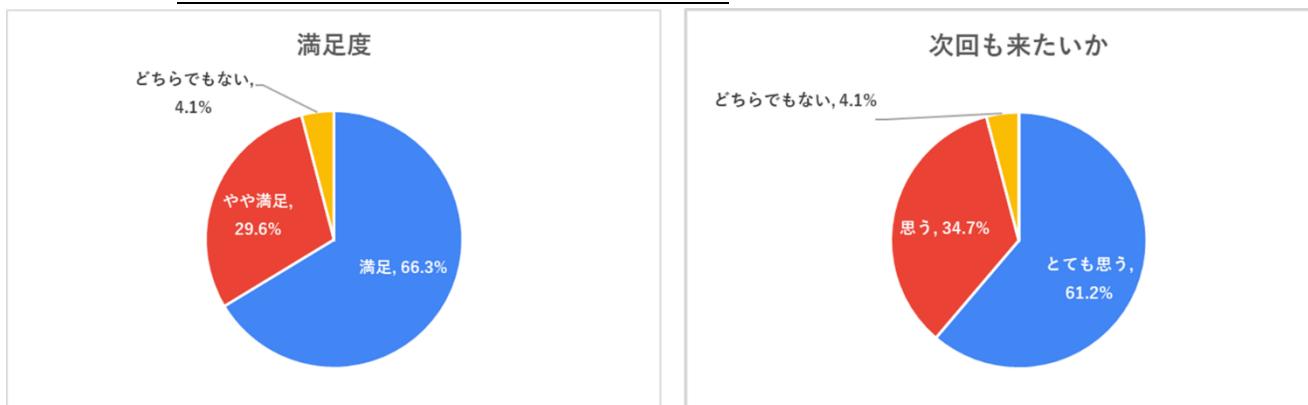
- 男性約3割、女性約7割
- 30代の回答が最も多いが、幅広い年代からの回答
- 大津市外からの来場が3割弱

京都、大阪、奈良、愛知、東京からの来場もあり



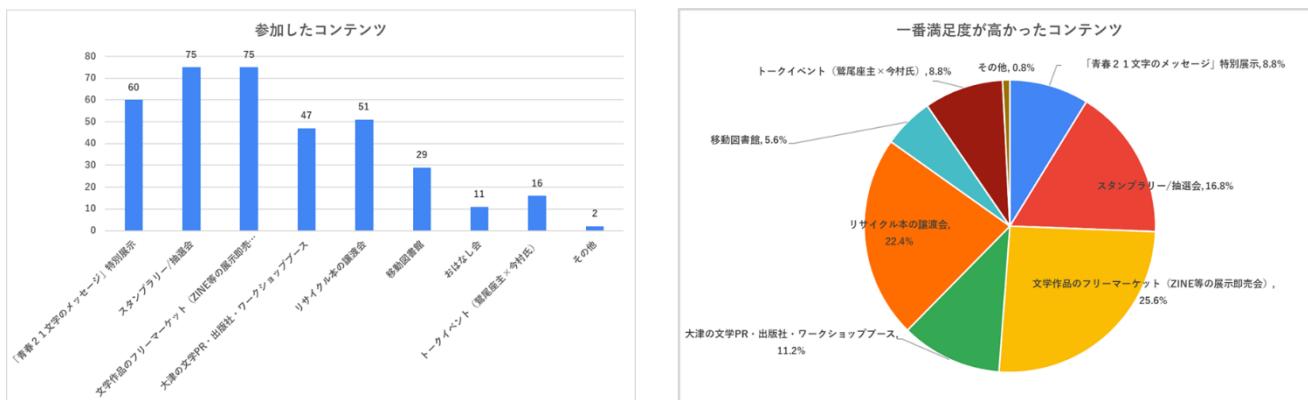
○ 満足度

- 満足度 96%で、さらに 96%が次回も来たいと回答



○ 参加したコンテンツ

- 参加したコンテンツで一番回答が多いのは、「文学作品のフリーマーケット」。
- 満足度が高いコンテンツとしては、「文学作品フリーマーケット」、「リサイクル本の譲渡会」、「スタンプラリー」など続いている。

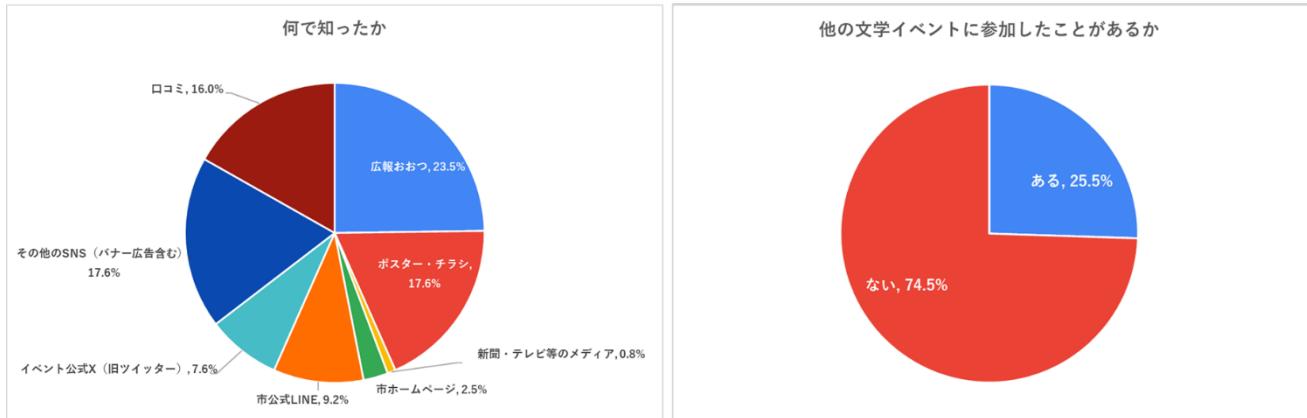


文学イベント「湖都の葉マルシェ」実施概要



○ 認知経路

- ・ 湖都の葉マルシェを知った経路として、「広報おおつ」、「ポスター・チラシ」で 40%越え。SNS 全般を合計すると、約 35%。
- ・ 来場者のうち、約 4 人に 3 人が文学イベント初参加。



○ 自由意見

<良い点>

- ・ 大津市民として「文学のまち大津」をアピールすることは素晴らしいと思いました。また石山寺と紫式部が大津にもたらした大きな財産を再確認できて感激です。
- ・ フレンドリーな雰囲気で、老若男女が参加できるイベントだった。誰でも参加できるのが大変良い。
- ・ 市をあげて文学イベントという試みはとても良いと思う。
- ・ 図書館と共同での譲渡会、個性的な文学フリマ、今村翔吾先生のトークなど本好きへの懐の深さを感じるイベント盛りだくさん！
- ・ 青春 21 文字メッセージの取組は初めて知れてよかったです！
- ・ 坂本城、大津城などの話を市の文化財保護課の職員さんがしてくれてとても面白かった。
- ・ ZINE と言う自費出版小冊子の存在も知ることができて、ものを書く人の情熱に触れることができたのも学びとなりました。
- ・ 出店するために自分の作品を初めて本の形にしてみようと思えた。
- ・ 琵琶湖畔の開放的なロケーションの中での文学作品とのふれあい。

<改善点>

- ・ トイレが汚くて、暗い。
- ・ 小さい子連れだったのでオムツを替える場所も欲しかった。
- ・ 両会場をもう少し近くに設定頂けたらよかった。
- ・ 飲食ブース、キッチンカーの数が少ない。
- ・ 子どもたちが楽しめるイベントがもう少しあると、もっと来やすく嬉しいです。
- ・ メイン会場とサテライト会場の途中に楽しい案内経路が、あれば良かったかなあ。

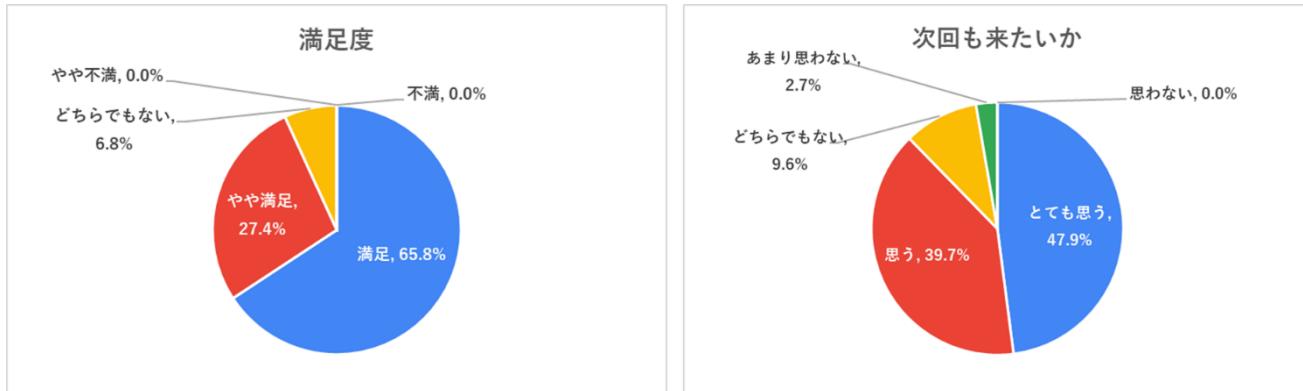
文学イベント「湖都の葉マルシェ」実施概要



② 文学作品のフリーマーケット出店者アンケート (回答数: 73 件)

○ 満足度

- 出店者の 93.2%が満足と回答
- 出店者の 87.7%が、次回も来たいと回答



○ 自由意見

<良い点>

- 文学の心を解する方々とことばを交わすことができた。
- 自分の作品の感想を直接聞くことができて、グッとくるものがありました。
- 他のブースを見て参考になる事が多かった事。来場者とのコミュニケーションが取れて作品作りへの意欲が出た。
- 秋晴れの琵琶湖のほとりで、とても開放感があり気持ちよかったです。通路の幅も広く、ベーカーをおしている方や犬のお散歩連れの方もストレスなく通れたのもよかったです。
- 多様なイベントが催されていて、多くの来場者で賑わっていて良いなと思いました。
- キッチンカーやワークショップ等様々な催しをさせていたり、散歩中の方等比較的多くの方に目にとめていただき、交流が生まれた事がよかったです。
- 事前のオンライン説明会も開催され、雨天時の代替会場を用意しているなど、参加者への心遣いが感じられました。
- 行政の主催であるという安心感(参加料、設営準備、種々の企画)は大きかったです。
- しおりの配布など来場者を増やす取り組みや、あたたかい雰囲気が良かった。事前説明もしっかりしていて安心できました。

<改善点>

- テントの場所によって、どうしても来場者が通りづらい場所もあったかと思います。
- 配布・販売できる量が配置の影響を受けていた可能性は否定できません。
- ブース位置の発表時期が遅く、宣伝が開催直前にせざる負えなかった。



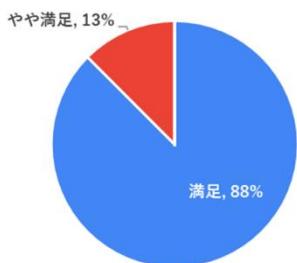
文学イベント「湖都の葉マルシェ」実施概要

② 大津の文学 PR・出版社・ワークショップ等ブース出店者アンケート (回答数: 16 件)

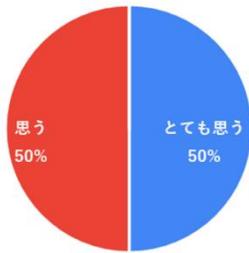
○ 満足度

- ・ 出店者全員が満足と回答
- ・ 出店者全員が次回も出店したいと回答

満足度



次回も出店したいか



○ 自由意見

<良い点>

- ・ 本が好きなひと・本に興味があるひとに出会えたので、他イベントよりお客様と深いかかわりをさせていただけました。琵琶湖のそばでもありロケーションも素晴らしい、みなさんとも楽しんでくださっていたと思います！ワークショップにたくさんの方が立ち寄ってくださいり、会話も楽しむことができました。出会いの多いイベントでした。
- ・ マルシェ自体を楽しみに来場された方に加え、地域住民の方も楽しめる内容になっていてよかったですと感じました。
- ・ ZINE を知らない人も立ち寄れる環境があり、他の ZINE フェスや文学フリーマーケットとの差異化がはかれていると思いました。ZINE ワークショップに、ZINE を知らない方、これから作りたい方も参加されており、隣に出店ブースがあることで「つくる」→「出店する」のストーリーがみえやすく、継続開催を期待します。
- ・ イベントの趣旨沿って、文学に興味のある方が来ておられるように感じました。そのおかげで展示内容に対し簡単な説明でご理解いただけて、共感いただいたり、対話ができる印象でした。

<改善点>

- ・ メイン会場とサテライト会場に分かれていたため詳細を知らない参加者への案内が大変であった。他市からの参加者に会場の道案内が難しかった。会場がバリアフリー化されておらず、利用者への配慮（椅子の設置等）が必要であった。
- ・ 少少の雨でも対応できるよう、囲いの幕をお借りできると安心だと感じました。来場者との割合もあるかと思いますが、もう少し飲食ブースの選択肢があると盛り上がり感をかんじられるかと思いました。



文学イベント「湖都の葉マルシェ」実施概要

④ 飲食ブース出店者アンケート (回答数: 10 件)

○ 来場者も多く、販売状況・満足度も良好との回答

- ・ 出店者の 90% が満足度と回答
- ・ 全体の売上は、推計 778,500 円
- ・ 全体の販売個数は、推計 1,500 個以上

